

令和3年4月1日（木） 都工剣道部

都工剣道場にて。年度スタートの日、会議の連続、8:30の正門集合と終礼時の指導のみ。今日も新入生のKが参加。1・2年生部員は意外に少ない参加。終礼時に喝。意気込みを持って参加する入学前の生徒を前に恥ずかしい状態と。明日の練習試合を前にしての連絡。

令和3年4月2日（金） 都工・3校練習試合

都工剣道場にて。京都工学院高・電通大高・東高との練習試合。工学院と電通大は本校剣道部の卒業生が教員として指導、ご縁にて今日を迎える。アップの後、本校と電通大は2チーム、計6チームでリーグ戦。本校部員も多くの試合ができた。まだまだ本校の足りないところが浮き彫りに。工学院の生徒の力量に感心して見入る。同じ工業高校として、大いに見習うべき。終わりに地稽古。元立ちに立つ。3校の生徒の多くと稽古ができた。途中、工学院コーチの北村さんと。充実のいい攻防ができた、自分の心の空隙を知る。自分の動きには全く不満。アップなしで地稽古をすると身体の硬さが出る。途中、3校の先生と多くの貴重な情報交換。

令和4年4月3日（土） 都工剣道部

都工剣道場にて。部員の希望メニューの練習を見守る。柔軟、筋トレ、ラダー。足捌きの稽古で大事なポイントをかいつまんで伝える。部員がどう吸収できたか。床拭きはじめ大掃除。普段手の届かない埃のたまっている場所のふき掃除を指示。終礼。限られた条件の中で、環境を整えたものもいいものをつくれること。這って拭き掃除をする意味などを話す。

令和3年4月3日（土） 牧野明剣館

三中にて。多くの大人の方々が参加。各自が自主的に剣道形の稽古、実愛と母が来る基本演武の稽古に任せる。始めの礼の後、面を着けて基本稽古。休憩をはさんで地稽古。実愛と石沢君も加わって、バリエーションにとんだ稽古になる。

令和3年4月4日（日） 大道連大会抽選会

貝塚市社会福祉センターにて。中学生団体の部の抽選のクジを引く。個人戦は主催者により組み合わせがつくられている。すべての組み合わせを保護者の方に LINE で送る。子ども達の精励を願う。

令和3年4月5日（月） 都工剣道部

しばらくの間、筋力トレーニングの練習を見守る。続いていつものとおり素振り、足捌き。面を着けて基本稽古。追い込みの稽古。自分たちで考えた練習を楽しく行えている。地稽古。私も面を着けて加わる。攻防、技、藩王、落ち着き、少し満足感と充実感。稽古はうそをつかないと思う。終礼で、粗大ごみと竹刀立て購入の話をする。

令和3年4月6日（火） 牧野明剣館

三中にて。今日は道具を着けずに皆の稽古を見守る。後半、実愛と佑弥も残って、来る 5/5 の聖和大会の基本の部の為の稽古。あと1月ほどの間に課題のも仕上げるべくと考える。

令和3年4月9日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。会議を終えて、剣道場へ。1年生の入部者2名を加えて活況の稽古を目を細めて見守る。入部検討中の生徒は 12 日から見学予定。とりあえず多くの見学者を期待する。気のつくところを指導。左足の張り、扱い方を強調。

令和3年4月10日（土） 都工剣道部

都工剣道場にて。久しぶりに部内戦を行う。部室から長く使っていなかったカップを出してくる。いつもの基本稽古の後、負傷中辞退者を除いて 7 人でリーグ戦。負傷組と 3 人で審判をする。鏝迫り合いはすぐに分かれさせる要領が意外に難しい。1年生2人がよく健闘、今後に期待。成績1位のHにカップを渡す。

令和4年4月10日（土） 大阪高体連要項配布・説明会

汎愛高校講堂にて。今年度の要項等を受け取って順次説明を聞く。部活動においても新しい年度が始まったことをあらためて実感。

令和3年4月10日（土） 牧野明剣館

三中にて。家の用事を終えて、始めの礼の時に入る。松田君の指導により稽古を進行。しばらく見守りつつ、青田さんと道場の運営の相談。休憩の後、面を着けて、地稽古に加わる。基本稽古なしの地稽古、身体が硬い。自分の攻防と動きに少し不満。多くの一般の方々の稽古を見て、基本が再開前よりも良いと感じる。なかなか直らない技癖がなくなって、正しい基本だけが残って理にかなった動きをしている。好感を持って見る。次回は再来週の火曜日、また少し稽古が空く。

令和3年4月11日（日） 牧野明剣館

殿二小にて。多くの一般の方が参加。時間をかけて剣道形の稽古。面をつけて基本稽古。地稽古（回り稽古）。全員と稽古を行う。稽古後の爽快感。

令和4年4月16日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。明日以降、しばらく稽古ができなくなる。いわば最後の稽古。普段どおりのメニューで稽古。再開は、公式戦3週間前の5月8日から。